

《直腸がんに対する新しい治療法について 国内初の臨床データを報告しました》

当センター消化器外科が中心に実施してきました特定臨床研究「局所進行直腸がんを対象とした術前放射線療法 ならびに 術前化学療法後の根治切除の有効性・安全性を検討する多施設共同臨床第Ⅱ相試験 (ENSEMBLE-1)」の短期成績について、賀川義規医師が第 78 回日本消化器外科学会で報告しました。

本試験は、日本人の直腸がんに対して術前に放射線治療と化学療法を実施する TNT という新しい治療を多施設共同で行った国内初の臨床データとなります。

TNT は、直腸がんの再発や転移抑制のために欧米を中心に開発されてきました。

また、本治療によって直腸がんの約3割が完全に消失することが報告されていることから、切らずに治す治療としても注目されています。

当センターでは、この TNT を臨床試験として取り組んでいます。

今後も、最先端の医療で早期社会復帰や就労支援に力を入れ、患者さんとご家族に満足いただける医療を提供していきます。

この報告の内容は、英文雑誌に掲載され、日経メディカルやがんナビでも紹介されています。

【がんナビ】

「局所進行直腸癌に術前治療を強力に行う Total neoadjuvant therapy が日本人患者でも有効な可能性(日本消化器外科学会 2023)」

<https://medical.nikkeibp.co.jp/leaf/all/cancernavi/news/202307/580474.html>

【(英語論文)Annals of Gastroenterological Surgery】

<https://onlinelibrary.wiley.com/doi/full/10.1002/ags3.12715>

【問合せ先】大阪急性期・総合医療センター

電話番号 06-6692-1201

- 医療について 消化器外科
- 臨床研究について 臨床研究支援センター
- 広報担当 事務局 総務・人事グループ